

南信州公共交通 実績及び考察

H22年4月～H23年3月
(単位：人)

事業主体 (事務局)	基幹	支線	バス名	デマ ン ド	H21年度	H22年度	比較		事業主体の考察
							増減数	前年比	
広域連合									
"			阿島循環線		13,915	15,389	1,474	110.6%	交通空白地帯の解消により利便性が向上し増加したのではないかと。
"			駒場線		158,983	168,869	9,886	106.2%	学生通学定期により増加した。315.4%増(上限制 H22.4.1～)
"			上市田線	レ	1,986	2,612	626	131.5%	デマンド方式が定着してきたものと思われる。
飯田市			(路線バス)						
"			市民バス循環線		79,460	84,872	5,412	106.8%	1時間に1本の運行で、主要な病院や大型店舗等を運行経路に含んでいるため、利用しやすい路線として定着してきている。
"			市民バス大休線		5,512	5,134	378	93.1%	乗合タクシー丸山線への乗換えによる減少。
"			市民バス千代線		1,527	1,763	236	115.5%	通勤通学利用者の増加。
"			市民バス久堅線		8,573	1,846	6,727	21.5%	運行便数の減便の影響。
"			市民バス三穂線		5,401	3,465	1,936	64.2%	運行便数の減便の影響。
"			遠山郷線		9,379	10,714	1335	114.2%	学生定期券や運賃に上限を設定した効果。
"			遠山郷線 (上町 和田)		371	187	184	50.4%	通学利用者の減少。
"			平岡線		1,399	1,258	141	89.9%	通学利用者の減少。
"			(乗合タクシー)						
"			切石線	レ	51	541	-	-	稼働率が50%を割っており、利用促進が課題。
"			丸山線	レ	114	1,181	-	-	利用者が固定化傾向にあるので、新規利用者を増やしていくことが課題。
"			三穂線	レ	-	1,833	-	-	1便あたりの平均利用者数が徐々に伸びてきている。
"			川路線	レ	-	1,012	-	-	利用者が固定化傾向にあるので、新規利用者を増やしていくことが課題。
"			(旧)千代線 (新)竜東線	レ	4,145	7,712	3,567	186.1%	H22年4月から運行エリアを拡大して運行した影響による。
"			遠山郷線	レ	392	433	41	110.5%	利用者が限定されており、利用者の通院等による個人的な状況変化が運行に影響。
"			上村線	レ	214	214	0	100.0%	同上
"			下栗線	レ	235	285	50	121.3%	同上
"			須沢線	レ	394	340	54	86.3%	同上
"			上島線	レ	175	157	18	89.7%	同上
"			八重河内線	レ	407	300	107	73.7%	同上
"			平岡線	レ	4,115	3,088	1,027	75.0%	同上

南信州公共交通 実績及び考察

H22年4月～H23年3月
(単位：人)

事業主体 (事務局)	基幹	支線	バス名	デ マ ン ド	H21年度	H22年度	比較		事業主体の考察
							増減数	前年比	
松川町			(町民バス)						
"			上片桐循環線		9,775	7,773	2,002	79.5%	中学生の生徒数減
"			大島循環線		3,138	3,648	510	116.3%	65歳以上無料化の影響
"			生田循環線		7,487	9,225	1,738	123.2%	社会福祉施設への通所者増
"			生田線		17,519	14,934	2,585	85.2%	小中学生児童生徒数減
"			部奈線		6,670	6,876	206	103.1%	特記事項なし
阿南町			(南部公共バス)						
"			阿南線(大新東)		-	30,039	-	-	22年度の1日あたり利用者数は123人で前年比39.8%増。飯田病院行きを1日2往復運行開始。川路駅、温田駅でのJRとの接続を見直したのが増要因
"			泰阜線		-	448	-	-	22年度の1日あたりの利用者数は1.8人であり、利用者数は伸び悩んでいる。決まった方が利用している。
"			町民バス		-	13,914	-	-	22年度の1カ月あたり有料利用者数は、505人であった。利用者が使い方に慣れたこと。南部公共バスとの接続の改善を図ったことが増要因。
阿智村			(村内巡回バス)						
"			伍和・智里東		9,482	8,252	1,230	87.0%	利用者は高齢者で固定化されており、外出困難者が増えている
"			春日・智里西		5,937	6,175	238	104.0%	ほぼ前年並み
"			清内路		7,174	7,345	171	102.4%	ほぼ前年並み
"			浪合		1,504	1,746	242	116.1%	H21は5月から運行開始
根羽村			西部コミュニティバス		11,225	10,805	420	96.3%	高校生(特に阿智高校)の利用者が減ったのではないが。
天龍村			村営バス		5,107	3,551	1,556	69.5%	運行ルートの通交止めに伴う利用減
喬木村			(村民バス)						
"			氏乗線		4,907	4,730	177	96.4%	下りの便が減少している
"			喬木大島線		3,895	3,319	576	85.2%	全体的に減少している
豊丘村			(村営バス)						
"			堀越線		2,169	2,552	383	117.7%	9時便乗客数の増
"			佐原線		1,301	1,772	471	136.2%	9時便乗客数及び運行路変更による増
"			壬生沢線		324	364	40	112.3%	9時便乗客数の増
"			福島線		134	92	42	68.7%	高齢者乗客数の減
"			壬生沢福島線		897	812	85	90.5%	9時便乗客数の増
"			滝川阿島北線		1,040	548	492	52.7%	高校生乗客数の減
大鹿村			大鹿線		8,102	8,849	747	109.2%	